全国保育士会

平成28年度

食育推進研修会

開催要項

趣旨

食は、子どもの生命の維持、発育には欠かせないものであり、心身の成長に大きくつながっています。しかし、現代社会においては、食に対する価値観の多様化と、家族形態の変化により、子どもの育ちへの影響や食習慣の乱れ、家庭における食育機会の減少も危惧されています。

保育所における食事の提供体制については、平成22年6月より公・私立を問わず3歳以上児への給食外部搬入が認められました。3歳未満児への給食外部搬入容認の動きも強まっており、今年度の「構造改革特区 評価・調査委員会」にて再評価が行われるところです。

子どもの豊かな育ちを守るために、全国保育士会では、平成27年度に『食事の提供体制と食育に関する調査』を行いました。その調査結果から、「より家庭に近い形で子どもの五感を刺激することができる」、「生きた体験の積み重ねから五感を豊かにし、心身の成長につなげられる」等といった、自園調理の優位性を導きました。

引き続き、給食外部搬入断固反対の姿勢を示すとともに、平成24年度に策定した『食育推進ビジョン』の普及も含め、自園調理の優位性と、保育所や認定こども園等における食育の重要性を発信していく必要があります。

本研修会では、自園調理の優位性に関する根拠をさらに深めるとともに、保育士、調理員、栄養士、看護師等、保育に関わるすべての専門職が連携して、食育に取り組むことの意義と必要性を考え、さらなる保育の質向上に寄与することを目的に開催します。

1 開催日時

平成28年8月3日（水）13:00～16:30
8月4日（木）　9:30～15:30

※食育推進委員会委員は、1日目終了後「平成28年度 第1回食育推進委員会」（16:40～17:10）へご出席ください。

2 場　所

全国社会福祉協議会 5階「第3～5会議室」

東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3581-6503 ／ FAX. 03-3581-6509

3 主　催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会

4 実施主体

全国保育士会（食育推進委員会運営委員会）

5 参加対象

（1）食育に携わる方（保育士、調理員、栄養士、看護師等）
（2）各都道府県・指定都市組織食育推進委員、各食育組織正副会長・リーダー等

6 定　員

100名

7 参加費

9,000円（お一人あたり。資料代込）

8 申込方法

（1）別添申込書に必要事項を記入のうえ、**7月8日（金）**までに名鉄観光サービス（株）新霞が関支店まで、FAXにてお申込ください。
（2）昼食、宿泊の申込をされない場合も必ず「参加・昼食・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、お申込ください。
（3）申込締切日以降、7月中旬頃に参加券および費用の振込依頼書を送付いたします。到着後、ご送金の手続きをお願いいたします。

9 その他

(1)本研修会は、「保育活動専門員」認定制度のポイント対象です(200ポイント)。

(2)旅費・宿泊費等は参加者(食育推進委員含む)のご負担となることを予めご了承ください。

(3)個人情報の取扱いについて

「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の運営・管理の目的に限って使用します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス(株)新霞が関支店に委託し実施するため、上記の目的の範囲に加え、宿泊手配等のサービス提供を目的として、情報を共有します。

10 お問い合せ

全国保育士会事務局(担当:土谷、今井、廣野)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル 全国社会福祉協議会 児童福祉部内

TEL.03-3581-6503 / FAX.03-3581-6509

E-mail　hoikushikai@shakyo.or.jp

ホームページ　http://www.z-hoikushikai.com/

11 プログラム

第1日目:8月3日(水)

時　間	内　容
12:30〜	受付開始
13:00〜13:10	倫理綱領唱和 開会あいさつ　全国保育士会
13:10〜16:25 (195分) ※途中休憩あり	**講義Ⅰ　「子ども一人ひとりに応じた食事の提供」** 近年増加傾向にある、食物アレルギー疾患をもつ子どもや、偏食、過食が気になる子ども、また、体調不良等の突発的な状況への対応など、子ども一人ひとりに対するきめ細やかな対応が、保育所や認定こども園等には求められています。 また、乳幼児の発達は著しく、一人ひとりの発達の度合いにも個人差があることから、個々の発達に応じた保育の実践が重要です。 一人ひとりに応じた食事の提供における保育実践のポイントと、専門的な知識や技術の習得について理解を深めます。 講　師:**伴 亜紀** 氏(食と農のコンシェルジュ 株式会社Graine 代表取締役)
16:25〜16:30	事務連絡
16:30〜16:40	休　憩
16:40〜17:10 (30分)	**平成28年度 第1回 食育推進委員会** 議題 (1)平成27年度食育推進委員会 事業報告(案) (2)平成28年度食育推進委員会 事業計画(案) 食育推進委員会委員は、ご出席ください。

第２日目：8月4日(木)

時　間	内　容
9:00～	受付開始
9:30～11:00 (90分)	**講義Ⅱ「施設全体で取り組む食育と自園調理の優位性について」** 「食育」は、食を通して、心身ともに健やかな成長につなげる取り組みであり、保育の重要な柱となっています。 しかし、現代社会では、様ざまな家族形態により、家庭における食事環境にも変化が生じ、子どもの健康や発達、生活リズムにも影響がみられ、家庭における食育機会の減少も危惧されます。 家庭と同様、生活の場である、保育所や認定こども園等における役割がよりいっそう大きくなっており、保育に携わるすべての専門職が連携を密にし、施設の中で共通の理解をもって、食育に取り組むことが重要です。 施設全体で食育に取り組む意義と、職種間の連携や関係づくりのポイントについて学ぶとともに、効果的な食育の実践が可能な自園調理と、その優位性の根拠についても考えます。 講　師：**堤 ちはる** 氏(相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科 教授)
11:00～11:15	休　憩
11:15～11:45 (30分)	**「全国保育士会組織としての食育に関する発信について」** 今年度、全国保育士会は、平成27年度に実施した、「食事の提供体制と食育に関する調査」から導いた自園調理の優位性をパンフレットにまとめ、全国的に発信を行うこととしています。 自園調理の優位性を、パンフレットをもとに解説し、また、外部搬入容認の動きに対する全国保育士会の動きと発信について紹介します。 ※パンフレットは、平成28年6月中旬頃完成予定です。 解説者：**北川 三和子**(全国保育士会 食育推進委員会 運営委員長)
11:45～12:45	昼食休憩
12:45～15:25 (160分)	**シンポジウム「自園調理の優位性を考える」** 食育実践にかかわる様ざまな専門職の視点から、食育における子どもとの関わり方や、食に関わる保育環境への配慮、他職種との連携のポイントを整理し、施設全体で共通理解をもって、一体的・計画的に食育を実践するための方策を、自園調理の優位性とともに考えます。 登壇者 進　行：**堤 ちはる** 氏(相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科 教授) 施設長：**中瀬 泰子** 氏(埼玉県 おおぎ第二保育園 園長) 栄養士：**太田 百合子** 氏(東洋大学 ライフデザイン学部 非常勤講師) 調理員：**小西 律子** 氏(兵庫県 おさなご保育園 園長)
15:25～15:30	閉会挨拶